

# 区政をきく (一般質問)

平成23年第4回定例会では、区政全般について、10名の議員が一般質問を行いました。以下、概要をお知らせします。



井上八重子 議員 (民・改)

## 子ども・子育て新システムの実現に向けて

①社会的擁護が必要な子どもたちがシステムから押し出されないよう、区は公的保育で対応する予算を確保するの  
か。②自由契約の導入で、保護者に不利益を生ずる心配があるが、区の対策は。③子ども・子育て会議を設置し、多様なメンバーで検討ができる体制を整えることが重要では  
ないか。④子ども未来事業部長 ①擁護が必要な子どもは区市町村が利用調整を行い、あつ旋す  
るとされている。負担のあり  
方は今後検討する。②施設に  
は正当な理由がない限り応諾  
する義務がある。市町村は施  
設等の情報を提供し保護者の  
相談に対応する。③今後の推  
移を注視し情報収集に努める。

⑦数は。①避難所運営マニ  
ュアルの策定状況と、リーダ  
ーに女性が含まれている避難  
所の現況数は。③防災計画に  
男女共同参画の視点をどのよ  
うに盛り込むのか。④災害初  
動マニュアルについて⑦区の  
課題は。①福祉部門等の職員  
が効果的に公助を發揮できる  
体制にしては。⑤防災計画に  
原子力災害の表記がないが、  
区の役割を盛り込むべきでは  
ないか。⑥中学校の新学習指導要領に  
放射線に関する項目が盛り込  
まれたが、区の対応は。  
区長 ①2名だ。②⑦学校  
避難所が52か所、補完避難  
所とあわせて避難者を収容す  
る。④44か所策定が完了し、  
すべての避難所に女性リーダ  
ーが含まれている。③男女共  
同参画のための品川区行動計  
画の趣旨を踏まえ、意見を反  
映させる。④⑦BCP震災編  
で発災時の職員参集予測分析  
を行い、より実効ある行動が

とれるよう見直しを行って  
いる。①実態を踏まえ効果的な  
対応を検討する。⑤都の計画  
と整合を図り、必要な事柄を  
計画に位置づける。⑥区独自  
の研修会を実施するなど、す  
べての教員が適切な指導がで  
きるよう努める。  
地球温暖化対策地域推進計画  
の推進に向けて  
①地域推進計画について  
⑦二酸化炭素排出を抑制した  
クールシティしながわという  
キーワードの認知度と普及等  
の取り組みは。④CO2削減  
達成度は。⑤効果がある施策  
は。②都の省エネ診断員は、  
区にも派遣ができるようにな  
ったのか。③中小規模事業者  
対策を区が積極的に支援すべ  
きだ。省エネ診断の実績や評  
価等は。④地球温暖化対策推  
進会議の⑦メンバーと開催頻  
度は。①点検評価の基準は。  
⑤結果の公表は。⑥市民共同  
発電所を提案するが、見解は。  
都市環境事業部長 ①⑦認  
知度は把握していないが、環  
境啓発イベント等で定着を図  
っていく。④平成20年度で基  
準年度比13・6%増であり、  
さらなる取り組みが必要だ。  
⑤省エネルギー機器や太陽光  
発電システム等の助成事業だ。  
②23年11月から派遣の対象地  
域となった。③22年度は3社、  
23年度は現在1社だ。きめ細  
かくカバーする事業として評  
価している。④⑦副区長と教  
育長、各事業部長等で年1回  
開催している。①2020年  
までにマイナス25%だ。⑦区  
ホームページ等で公表する。  
⑤研究課題のひとつとする。

## 電力自由化の取り組み導入

①PPS事業者と契約可能  
な施設数は。また導入しやす  
い単独施設と検討課題は。  
総務部長 ①85施設だ。す  
でに小学校等で電気を購入し  
ており施設形態は影響しない。

## 重症心身障がい児者通所施設

①区に設置される経過は。  
②施設の概要は。③送迎バス  
の詳細は決まっているのか。  
健康福祉事業部長 ①児童  
福祉法等の改正により、区市  
町村事業に位置づけられる。  
②登録制で、1日の利用定員  
は5名等だ。③調整している。



鈴木 博 議員 (無品)

## 全てのワクチンを 定期接種化、無料に

①経済的な格差なくワクチ  
ン接種が受けられるよう現在  
の助成額を増額しては。②子  
宮頸がんの原因となるヒトパ  
ピローウイルスの感染を抑  
えるワクチンであるサーバリ

ックスとガーダシルの違いな  
ど、行政としても少し丁寧  
な解説が必要だと思いが、区  
の見解は。③任意接種のワク  
チンを定期接種化し、接種率  
を95%以上に保つことが子ど  
もを守ることになる。定期接  
種化を国に要望しては。④不  
活化ポリオワクチンの緊急輸  
入を国に要請しては。⑤ロッ  
クスワクチンは高額なた  
め、公費の補助を検討すべき  
と考えるが見解は。  
品川区保健所長 ①任意接  
種は自らの判断で自費による  
ものと位置づけられており、  
制度の公平性等の観点から一  
部助成を原則としている。  
②これまでもホームページ等  
で行ってきたが、よりわかり  
やすい情報提供をしていく。  
③定期接種の拡充について  
は、財源措置の問題も含め、  
区長会を通じて国に要望して  
いる。不活化ポリオワクチン  
の早期導入とともに、さらに  
国へ働きかけていく。⑤ワク  
チンの導入については、国の  
専門家による検討会の結果を  
見守っていく。

## 小児夜間救急について

①小児夜間救急の実績に対  
する区の評価は。②現在の休  
日診療体制の維持を。③夜間  
救急外来への軽症患者の受診  
抑制について⑦小学校等の保  
護者に夜間救急外来の存在理  
由等を繰り返し説明すること  
が大切では。④保育園など  
子どもの健康や救急に対する  
取り組みがなされているのか  
⑤保護者に対する健康教育の  
必要性についての考えは。  
④乳幼児期の死亡原因の上位

## 品川区議会ホームページをご覧ください

区議会の最新情報や議員のプロフィー  
ルなどをホームページで紹介しています。  
また、ケーブルテレビ品川で放映した、  
本会議の代表質問、一般質問、区長の施  
政方針および予算・決算特別委員会の総  
括質疑の番組もインターネット上でご覧  
いただけるよう録  
画の中継をおこなっ  
ています。ぜひ、  
ご覧ください。



## 品川区議会ホームページアドレス

http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/  
kugikai/index.html

## 子育て環境について

①待機児童の解消と多種多  
様な保育ニーズにこたえるた  
め、精力的に保育園増設に取  
り組んでいるが、保育の質を  
守る取り組みは。②幼稚園の  
入園も倍率が高く厳しいが、  
将来像は。③現在の認定こ  
ども園や保育園、幼稚園の機能  
と役割について、区の構想は。  
④ゲームを離さないなどメ  
ディア中毒の子どものや食生活の

乱れに対する取り組みが広が  
っている。子どもたちの健康  
な心と体をつくるために、小  
中一貫のメリットを生かして  
どのような取り組みを進めて  
いるのか。⑤子育て世代の経  
済的な負担軽減と、プレミア  
ム付商品券とともに地域振興  
にも寄与することが品川  
子育て応援券の発券を提案  
するが、区の見解は。  
区長 ①国の最低基準や都  
の設置基準を満たすことが必  
要条件だ。区内全園の園長と  
職員を対象とした研修を実施  
するなど保育の質の向上に努  
めている。②区立幼稚園は私  
立幼稚園を補完することを基  
本としており、増設は考えて  
いない。③保護者の就労形態  
や乳幼児教育に対するニーズ  
の違いに応じて機能が異なっ  
ている。国で検討中の子ども  
子育て新システムの動向も注  
視しながら、あり方を検討し  
ていく。⑤子育て応援券の発  
行よりも、保育園以外にも多  
種多様な事業を無料または廉  
価で展開しており、この点の  
充実を図っていく。  
教育次長 ④系統的に繰り  
返し指導することができ、市  
民科などを活用しながら指導  
を進めている。